



高山西ロータリークラブ

# 例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 田中 武
- 幹事 門前 庄次郎
- 会報委員長 田中 正躬



秋、早朝の風景 蜘蛛手 康介

## <会長の時間>

同業者レビュー(チェック)と  
職業奉仕

副会長 米澤 久二

本日会長がお休みのため代理で会長の時間を務めさせていただきます。

会計士の仕事は社会の表面に出ることは少ないと思います。出ても会社の作成した決算書が適正であるという監査報告書一枚です。

約 10 年ほど前にカネボウ事件がありまして監査担当の会計士が逮捕される事態となり会計士の社会的信頼も地に落ちました。この事件を機に監査を同業者がレビュー (peer review) するようになりました。実際は会計士協会のある特定の部門に属する会計士がレビューを行うこととなりました。

監査契約から始まって監査意見の表明まですべてのチェックが行われます。むろん監査法人の状況もチェックされます。このレビューは宝くじみたいなもので、当たる当たらないはあります。むろん当たらなくても全ての監査がより緊張感を持って行われるようになったと聞いています。

RC の職業奉仕はどちらかと言うと心構えの面が強いと思いますが、いい仕事をシステム的に担保するという同業者によるレビューはいい制度だと思います。



## <本日のプログラム>

## お祝い



### ◎会員誕生日

伊藤 松寿	挟土 貞吉	小瀬 真之介
10. 1	10. 1	10. 29

(以下当日欠席)

長瀬 達三	10. 25	西村 直樹	10. 7
-------	--------	-------	-------

### ◎夫人誕生日

山本善一郎	千代子 さん	10. 1
平 義孝	八重子 さん	10. 21
井辺 一章	和子 さん	10. 3
内田 幸洋	博子 さん	10. 31
田中 正躬	妙子 さん	10. 28

### ◎結婚記念日

山本善一郎	S 34. 10. 16
垂井 政機	S 43. 10. 13
田近 毅	S 46. 10. 21
鍋島 勝雄	S 46. 10. 21
内田 幸洋	S 51. 10. 25
門前庄次郎	S 57. 10. 11
東 庄豪	S 60. 10. 19
中島 弘人	S 62. 10. 11
古橋 直彦	S 62. 10. 18

### ◎出席表彰、在籍周年記念表彰

なし

### ◎3ヶ月表彰

- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| ・新井 典仁 | ・内田 幸洋 | ・遠藤 隆浩 | ・岡田 贊三 |
| ・小田 博司 | ・垣内 秀文 | ・鴻野 幸泰 | ・斎藤 章  |
| ・下屋勝比古 | ・阪下 六代 | ・田近 毅  | ・垂井 政機 |
| ・中島 弘人 | ・鍋島 勝雄 | ・新田 敬義 | ・挟土 貞吉 |
| ・古橋 直彦 | ・門前庄次郎 | ・山下 明  | ・脇本 敏雄 |

## <幹事報告>

### ◎ガバナー、地区ロータリー財団委員長より

- ・2014-2015 年度一列財団資金管理セミナー参加出席要請のご案内
- 日時 11 月 8 日(土) 12:00 開会 16:30 閉会
- 場所 岐阜都ホテル
- 出席要請 2015-16 年度クラブ会長もしくは財団委員長

### <受贈誌>

財団室 NEWS10 月号(RI 日本事務局)、社団法人高山市文化協会(広報高山の文化、高山メセナメイト会報)

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	37 名	10 名	47 名	47 名	100.00%
本日	40 名	-	40 名	47 名	85.11%

# 例会報告

## 会員スピーチ



### 住田 泰典

今日は大先輩の皆様方の前で話をさせていただき光栄です。私のような叩き上げの人間を、こうしてクラブにお迎えいただき3ヶ月間過ごさせていただいたことに感謝申し上げます。今日は2つの話をしたいと思います。1つ目は、私は高山に住んでいないのですが、両親はじめ、私のご先祖さんたちで、この高山の地に縁のあった人の話をしたいと思います。そして、2つ目は最近気になっている種類の宿屋の話を聞いていただきたいと思います。

まず1つ目、私、住田の姓は古川町の上町という地域にルーツがあります。今、私の家は古川の比較的市街地の向町というところにありまして、同じ町内に蕪水亭や八ツ三といった料理旅館があるんですが、その向町から高山方面に3キロほどの辺りが上町です。上の町と書いてかんまち。高山から行きますと国道41号線を北進し、国府町を過ぎて、左に宮川にかかる四十八滝に向かうの橋があるんですが、その橋を見てすぐ右側に広がるエリアが上町です。そこには10件ほどの住田姓の家がありまして、もとをたどると親戚だと聞いております。そのエリアは高山市国府町と飛騨市古川町との境界線が入り組んだ土地でもありまして、我が家の土地も、若干高山市側に属しています。この春父が他界し、そのとき市役所に行き、初めて戸籍というものちゃんととどってみました。5代前までさかのぼることができまして、初めて名前を知ったご先祖様もありました。案外さかのぼると解らないものです。

私の母は今も健在ですが、旧吉城郡宮川村の出身で坂上という集落の生まれです。坂上というのは旧宮川村の役場があったところで、JR坂上駅という無人駅のあるところです。その駅のすぐ横にある小さな曹洞宗の禅寺が母の実家、つまり私の祖母の家でした。その寺の住職であった祖父は、高山の桐生の生まれの人でして、そこで、私と高山との縁がありました。祖父はいわゆる水呑百姓の家に生まれたものですから、口減らして東山にあります雲龍寺さんに小僧に出されたということで、それがご縁で宮川の寺に婿に入ったと聞いております。今でも雲龍寺さんの界隈を歩くときには祖父を思い出します。そんなこともありまして、門前の小僧として育った私は般若心経を空で言える特技を持っているのですが、仏事に行っても本願寺さん式の方が多く、般若心経を空で読める技は、あまり活躍の場が無く残念です。

母の兄弟は高山市で医師をしておりまして、いまでは現役を

退きましたが、長く高山赤十字病院に勤めておりました。今は天満町に住んでいるのですが、晩年には院長をさせていただいておりました、医師をしながら、母の実家のお寺で僧職に就くという、ちょっと変わった叔父がおりました。まさに揺りかごから墓場までをトータルサポートしておりました。変な感じもしますが、檀家さん達にはそのシステムは評判がよく、安心して日赤に入院し、安心して葬式が出せるという、なんとも不思議な光景がちよいちょいありました。

そんな色々なご先祖のご縁と、そしてこの地、高山にもご縁をいただきまして、感謝の気持ちで日々を過ごしております。

2つ目の話です。そんな私が今気になっていることについてお話をしたいと思います。それは宿屋についてです。みなさん宿屋お聞きになると、どんな宿をイメージされますか？ひだホテルやアソシアのような大きなホテル、それとも、井辺さんのご経営の宝生閣をはじめ、平野屋花兆庵のような高級日本旅館。はたまた民宿やペンションとかカプセルホテルとか、ユースホステルなんて組織に属した宿もあります。実は最近全国的に増えている形態の宿があります。ゲストハウスと呼ばれる宿です。

ゲストハウス。あまりなじみの無い言葉だと思いますが、海外のお客様で個人で日本を長旅する若者、いわゆるバックパッカーと呼ばれる人たちが泊まる宿です。ここにご参集の方でゲストハウスに泊まったご経験のある方は少ないかもしれませんが、それもそのはずで、国内ではこの5年ほどで雨後の筍のように出来始めた宿の形態です。保健所の宿泊営業許可としては一番簡単なランクの簡易宿泊という分類になり、つまり山小屋やキャンプ場のバンガローや、山谷の労働者のタコ部屋と同じ分類に属するんですが、それが一部外国人に人気です。

ゲストハウスと呼ばれるにはいくつかの、宿屋としてのポイントがあります。1つはドミトリーと呼ばれる相部屋があること。2つ目は食事の提供が無く、その代わりに共同キッチンとリビングがあること。お風呂はシャワー程度で共同利用。そしてなによりも値段が1泊2500円位からと安いことが特徴です。古風な言い方をすれば木賃宿だと思ってください。

高山市内にゲストハウスを標榜する宿は、すでに5軒あります。総ベッド数は150床ほどだと思いますが、現在も営業準備中のところもありますので、今後も増加傾向にあると思います。具体的には高山郵便局の広小路向かいの、ベル薬局さんの隣で、旧旅館雲仙の跡に開業したJホッパーズ、商工会議所の広小路向かいのニューアルプスホテルの跡に開業したケーズハウス、どちらも京都のオーナーが全国展開しているチェーン店です。非常に活気と勢いがあります。そして、どこの店も例外無く英語が使えるということです。ゲストハウスはチェーン店だけでなく、家族経営の小さな宿もあります。文昭堂の横の裏通りには、とまるという小さなゲストハウスがありまして、外国人に人気です。家族経営の小さなゲストハウスは、80年代に流行した脱サラペンションブームに近いものがありまして、ゲストハウスの場合、中古物件の改装で開業するケースが多く、初期投資をしませんから、ペンションブーム時代よりも、より低リスクで開業できることも、オーナーに成りたい若者にとっては人気ようです。そして華美な内装などはほとんどありません。まさに簡易宿泊施設です。ただ、国内で最も大きなチェーン店のカオサンというゲストハウスグループは東京で中古ラブホテルをゲストハウスに改装したなんて所もありますので、一族で旅をする傾向にあるアジア系の旅行者に人気です。あの広い部

## 例会報告

屋とお風呂で家族が大はしゃぎするという、なんとも日本人にはシュールな光景もあるようですが、まあ、ほとんどのゲストハウスは宿として最低限の作りをしています。

これらのゲストハウスは、インターネット以外では、ほとんど広告宣伝をしません。広告宣伝はネット以外に無いので、日本人や地元高山の我々がその情報を得ることが無いのが実情です。

実は私はゲストハウスの魅力は低価格だけだとは思っていません。相部屋だったり共同キッチンやトイレだったり、つまり他人と関わる距離が非常に近いところが、魅力だと思っています。知らない者どうしが2段ベッドの上下で寝るわけですから、コミュニケーション能力が必要です。引きこもりの青年が泊まったら地獄以外のなにものでもありません。でも、最近の若者は海外生活経験があると、かなり、そうした空間にとけ込めるんですね。そして国際交流をいとも簡単にやっつけてのけるんです。

そんなこんなで、自分の中から悪い虫が出てきまして、ゲストハウスをやってみたいと思うようになりまして、思い込んだら止められないものですから、ノリと勢いだけで、この夏から小さなゲストハウスを始めてしまったんです。

お手元のフライヤーの写真の物件を借りて始めました。場所は白川郷五箇山世界遺産エリアの五箇山の菅沼という集落です。築300年の移築民家で収容数は最大20名です。エアコンはありません。日常的に虫が入ってきます。市街地のゲストハウスではないので、スーパーもコンビニも近所に無いので、朝食だけはパンと飲み物を提供しています。最初、ゲストハウスの話を管理者に持ちかけたとき、富山弁で「そんな～ふるいうち～えあこんもないのに～がいじんがくる～て～、ほんとにくるががけ～」と不思議がられたんですが、ぼくには、この物件に一目惚れというか、金銀財宝、宝の山にみえたの言うまでもありません。

日本人と、世界各国から来た外国人が、いろいろを囲んでご飯を食べ、一緒に茅葺き屋根の裏を眺めながら布団で休んで、国際交流。まさに私が描いた、日本の田舎でしかできない国際交流の宿が実現しました。

でも、残念なことに、来月で今期の営業は終了です。昔の合掌造りには断熱という概念がありません。壁は戸板一枚、障子一枚で雪がサラサラなわけで、いくら簡易宿泊でも、とても冬は宿になりません。凍死します。どんなにブルーヒーターで暖めても、いろいろの煙が屋根に抜けるがごとく、温風は全部2階に抜けていき、暖まるどころか、ストーブを使うと空気が対流して隙間風がモノ過ぎ勢いで入ってきます。幹線道路から離れているので除雪も間に合いません。4月1日から営業再開予定です。来年冬はもったいないので、極寒体験宿としてエクスペリエンスもので売ろうかとは思っています。

Stay hungry Stay Foolishi スタンフォード大学の卒業式で、アップル社を創業したひとりのスティーブジョブスの言葉です。卒業する大学生に向けて、愚かて腹ぺこでとどまれということ言っていますが、私なりの解釈では、常識や既成概念に縛られず、学生時代同様、愚かなくらい腹ぺこで、探し続けること、そして、落ち着いては行けない。そんな風に行っていると思っています。そして、私はこの言葉に従い、生きていこうと思っています。Thank you all very much 有り難うございました。

## <ニコニコボックス>

### ●米澤 久二さん

本日は田中会長の代行を務めさせていただきます。よろしくお願ひします。

### ●門前 庄次郎さん

本日は米澤副会長には会長代行という事でお世話になりますが宜しくお願いします。また、本日のプログラムは会員スピーチです。住田泰典さんには新会員としてのスピーチを宜しくお願いします。

### ●鴻野 幸泰さん

11月にソフトミニパレーの全国大会に我々西ロータリークラブも出場する予定です。参加される方、練習日程をお知らせします。鴻野、井上、新井まで連絡下さい。

### ●伊藤 松寿さん

10月1日満66歳となりました。家族や皆様のお陰で健康な生活を毎日送らせて頂いています。ありがとうございます。

### ●井辺 一章さん

本日家内が誕生日です。いつも花束ありがとうございます。松茸採りで頑張っています。

### ●鍋島 勝雄さん

本日より高山祭りのからくり練習を始めます。3、5、7日午後7時より、時間が合いましたらぜひ見学に来て下さい。後は本番の天気が良い事を願ひます。

### ●小瀬 真之介さん

来週10/9、10桜山八幡宮の例祭が開催されます。私は豊明台組を手伝っています。お時間ありましたらぜひ観に来て下さい。

### ●岡田 賛三さん

当社の杉の圧縮家具がグッドデザイン賞の特別賞に選ばれました。

### ●向井 公規さん

先週は堀川さんにお誘いを受けイカ釣りや松茸狩りに行って来ました。両方ともボウズは免れとても楽しい時間でした。どうもありがとうございました。

### ●斎藤 章さん

次女にご縁があり来週に東京で挙式の運びとなりました。親としての4分の1の責任が果たせて少しホッとするやら少し寂しいやら、なんとも複雑な気持ちです。感謝の気持ちを込めてニコニコへ。

### ●田中 正躬さん

昨日2日は予定通り稲刈りを実施しました。何とか雨の降りだす前に終わりたいと願ひつつ、コンバインが車庫に帰ると同時に降り出し、何と運の良かった事が感謝感謝です。

### ●元会員 垂井 博美さん

皆様大変ご無沙汰しております。会員およびクラブにおかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。さて明後日10月5日(日)に高山市役所を会場として「健康まつり」が開催されます。その中で息子が『頭の健康チェック』というブースを持ちますので是非お出かけ下さい。クラブの今後のご繁栄を祈念申し上げます。